

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 27 年 3 月 26 日 (2015.3.26)

【公開番号】特開 2013-208381 (P2013-208381A)  
 【公開日】平成 25 年 10 月 10 日 (2013.10.10)  
 【年通号数】公開・登録公報 2013-056  
 【出願番号】特願 2012-82184 (P2012-82184)  
 【国際特許分類】

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 F 13/472 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/18 3 3 0

A 6 1 F 13/18 B

【手続補正書】  
 【提出日】平成 27 年 2 月 9 日 (2015.2.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

長手方向および幅方向を有し、肌側に設けられた液透過性のトップシート、着衣側に設けられた液不透過性のバックシートおよび該トップシートと該バックシートとの間に設けられ幅方向の両側に長手方向に延びる側面を含む液保持性の吸収体を備えた本体部と、該本体部の両側縁から幅方向に延出するように該本体部の両側に配置されたウイング部とを含む吸収性物品であって、

前記本体部は、前記吸収体と前記バックシートとの間に設けられ、幅方向の両側に長手方向に延びる縁を含む折曲抑制シートをさらに備え、

前記折曲抑制シートの前記幅方向の両側の縁は、前記吸収体の前記側面よりも幅方向外側に位置し、

前記折曲抑制シートが設けられている領域が、前記折曲抑制シートが設けられていない領域に比べて前記吸収性物品が折り曲げにくくなるように、前記折曲抑制シートは前記吸収性物品に剛性を付与し、

少なくとも前記吸収体の幅方向の両側面の外側において、前記トップシートは、長手方向に延在し、幅方向に交互に並ぶ第 1 の山折り部および谷折り部と、該第 1 の山折り部に交差する方向に延在する第 2 の山折り部とを含む、

前記吸収性物品。

【請求項 2】

前記折曲抑制シートのカンチレバー法による剛軟度は 15 ~ 120 mm である、請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 3】

前記折曲抑制シートは 10 ~ 40 g / m<sup>2</sup> の目付を有する不織布である、請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 4】

前記折曲抑制シートは、疎水性または撥水性を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 5】

前記トップシートは、少なくとも前記吸収体の幅方向の両側面の外側において、前記トップシートにクッション性を付与する突部を有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 6】

前記折曲抑制シートは、前記トップシートと接合していない、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 7】

前記本体部の前記トップシートは、前記第 1 の山折り部および前記谷折り部を含み、前記第 1 の山折り部および前記谷折り部の側面には、長手方向に並ぶ複数の開口部が設けられ、

前記本体部の前記トップシートは、肌側の表面に血液改質剤層をさらに含み、

前記血液改質剤層の血液改質剤が、0.00 ~ 0.60 の I O B と、45 以下の融点と、25 の水 100 g に対する、0.00 ~ 0.05 g の水溶解度とを有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

【請求項 8】

前記血液改質剤が、次の ( i ) ~ ( i i i )、

( i ) 炭化水素、

( i i ) ( i i - 1 ) 炭化水素部分と、( i i - 2 ) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル基 ( - C O - ) およびオキシ基 ( - O - ) から成る群から選択される、一または複数の、同一または異なる基とを有する化合物、および

( i i i ) ( i i i - 1 ) 炭化水素部分と、( i i i - 2 ) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル基 ( - C O - ) およびオキシ基 ( - O - ) から成る群から選択される、一または複数の、同一または異なる基と、( i i i - 3 ) 前記炭化水素部分の水素原子を置換する、カルボキシル基 ( - C O O H ) およびヒドロキシル基 ( - O H ) から成る群から選択される、一または複数の、同一または異なる基とを有する化合物、

ならびにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択され、

ここで、( i i ) または ( i i i ) の化合物において、オキシ基が 2 つ以上挿入されている場合には、各オキシ基は隣接していない、請求項 7 に記載の吸収性物品。

【請求項 9】

前記血液改質剤が、次の ( i ' ) ~ ( i i i ' )、

( i ' ) 炭化水素、

( i i ' ) ( i i ' - 1 ) 炭化水素部分と、( i i ' - 2 ) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル結合 ( - C O - )、エステル結合 ( - C O O - )、カーボネート結合 ( - O C O O - )、およびエーテル結合 ( - O - ) から成る群から選択される、一または複数の、同一または異なる結合とを有する化合物、および

( i i i ' ) ( i i i ' - 1 ) 炭化水素部分と、( i i i ' - 2 ) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル結合 ( - C O - )、エステル結合 ( - C O O - )、カーボネート結合 ( - O C O O - )、およびエーテル結合 ( - O - ) から成る群から選択される、一または複数の、同一または異なる結合と、( i i i ' - 3 ) 前記炭化水素部分の水素原子を置換する、カルボキシル基 ( - C O O H ) およびヒドロキシル基 ( - O H ) から成る群から選択される、一または複数の、同一または異なる基とを有する化合物、

ならびにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択され、

ここで、( i i ' ) または ( i i i ' ) の化合物において、2 以上の同一または異なる結合が挿入されている場合には、各結合は隣接していない、請求項 7 または 8 に記載の吸収性物品。

【請求項 10】

前記血液改質剤が、次の ( A ) ~ ( F )、

( A ) ( A 1 ) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する 2

～ 4 個のヒドロキシル基とを有する化合物と、(A 2) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する 1 個のカルボキシル基とを有する化合物とのエステル、

(B) (B 1) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する 2 ～ 4 個のヒドロキシル基とを有する化合物と、(B 2) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する 1 個のヒドロキシル基とを有する化合物とのエーテル、

(C) (C 1) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する、2 ～ 4 個のカルボキシル基を含むカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸またはオキソ酸と、(C 2) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する 1 個のヒドロキシル基とを有する化合物とのエステル、

(D) 鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、エーテル結合 ( - O - )、カルボニル結合 ( - C O - )、エステル結合 ( - C O O - )、およびカーボネート結合 ( - O C O O - ) から成る群から選択されるいずれか 1 つの結合とを有する化合物、

(E) ポリオキシ C<sub>2</sub> ～ C<sub>6</sub> アルキレングリコール、またはそのアルキルエステルもしくはアルキルエーテル、および

(F) 鎖状炭化水素、

ならびにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択される、請求項 7 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。

#### 【請求項 11】

前記血液改質剤が、(a<sub>1</sub>) 鎖状炭化水素テトラオールと少なくとも 1 の脂肪酸とのエステル、(a<sub>2</sub>) 鎖状炭化水素トリオールと少なくとも 1 の脂肪酸とのエステル、(a<sub>3</sub>) 鎖状炭化水素ジオールと少なくとも 1 の脂肪酸とのエステル、(b<sub>1</sub>) 鎖状炭化水素テトラオールと少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエーテル、(b<sub>2</sub>) 鎖状炭化水素トリオールと少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエーテル、(b<sub>3</sub>) 鎖状炭化水素ジオールと少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエーテル、(c<sub>1</sub>) 4 個のカルボキシル基を有する鎖状炭化水素テトラカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸またはオキソ酸と、少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエステル、(c<sub>2</sub>) 3 個のカルボキシル基を有する鎖状炭化水素トリカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸またはオキソ酸と、少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエステル、(c<sub>3</sub>) 2 個のカルボキシル基を有する鎖状炭化水素ジカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸またはオキソ酸と、少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエステル、(d<sub>1</sub>) 脂肪族 1 価アルコールと脂肪族 1 価アルコールとのエーテル、(d<sub>2</sub>) ジアルキルケトン、(d<sub>3</sub>) 脂肪酸と脂肪族 1 価アルコールとのエステル、(d<sub>4</sub>) ジアルキルカーボネート、(e<sub>1</sub>) ポリオキシ C<sub>2</sub> ～ C<sub>6</sub> アルキレングリコール、(e<sub>2</sub>) ポリオキシ C<sub>2</sub> ～ C<sub>6</sub> アルキレングリコールと少なくとも 1 の脂肪酸とのエステル、(e<sub>3</sub>) ポリオキシ C<sub>2</sub> ～ C<sub>6</sub> アルキレングリコールと少なくとも 1 の脂肪族 1 価アルコールとのエーテル、(e<sub>4</sub>) ポリオキシ C<sub>2</sub> ～ C<sub>6</sub> アルキレングリコールと、鎖状炭化水素テトラカルボン酸、鎖状炭化水素トリカルボン酸、または鎖状炭化水素ジカルボン酸とのエステル、(e<sub>5</sub>) ポリオキシ C<sub>2</sub> ～ C<sub>6</sub> アルキレングリコールと、鎖状炭化水素テトラオール、鎖状炭化水素トリオール、または鎖状炭化水素ジオールとのエーテル、および (f<sub>1</sub>) 鎖状アルカン、ならびにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択される、請求項 7 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の吸収性物品。